

その花を

オレは 見ていたのではなくて

むせ返る甘い匂いに
から
搦めとられて

ただ普通に

息が出来なくなっていただけだ

もうずっと
オレに絡みついて離れない

じんちょうげ
沈丁花の甘すぎる香りが



flower jail

フラワー・ジェイル

episode.1

花を散らす風のよう
な彼と出会ったのは
未だ浅い春の
宵闇の頃







特に
この季節だ

世界中の何もかもが
来るべき春を待ちわびて
生き生きとし始める

生きてる人間じゃ
ないみたい
だったから

自分が
冷たい屍だと
思い知らされる

ゆうべの彼の言葉は
まさに……

あーっつ

あんた昨日の
行き倒れもどきッ



うちの社員
だったのか？

何つ
どこ所属よ？

主任つつ

あつ
寝グセのことなら
言うなよ
運転
しきんでよ、
して結局
しかもハゲ
しゃまたげ

いやなくて
主任そのつ…

へ？ 何？

異動した山田さんの
かわりに着任した？

てことは……

そちら…
オレの
直属上司？

そのようだ

げつ

くすくす

失礼しましたツ